

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 河北町社会福祉協議会

# 目 次

1. 概 要	1
2. 事業推進項目	3
I. 社会福祉事業(事業区分)	3
① 法人・地域福祉事業 (拠点区分)	3
(サービス区分)	
1 法人運営	3
2 共同募金配分金事業	11
3 生活福祉資金貸付事業	14
4 心配ごと相談事業	14
5 善意銀行	14
6 福祉サービス利用援助事業	14
7 たすけあい資金貸付事業	15
8 河北町戦没者追悼式・平和記念式業務	15
9 福祉のまち育成事業	15
10 緊急通報体制等整備事業	16
11 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務	17
12 河北町生きがい活動支援通所事業	17
13 河北町家族介護者交流事業	17
14 河北町意思疎通支援事業業務	18
15 介護予防実践事業業務	18

② 介護事業(拠点区分)	.....	19
(サービス区分)		
1 指定居宅介護支援事業		19
2 指定訪問介護事業		20
3 指定居宅介護事業		21
その他の事業		
1 日本赤十字社河北町分区		22
2 山形県共同募金会河北町共同募金委員会		22
II. 公益事業 (事業区分)	.....	23
③ 地域福祉事業 (拠点区分)	.....	23
(サービス区分)		
1 社会福祉協議会福祉バス運営事業		23
2 河北町福祉バス運行業務		23
3 河北町総合福祉センター管理		23
4 婚活支援事業		23
④ 地域包括支援 (拠点区分)	.....	24
(サービス区分)		
1 河北町地域包括支援センター業務		24
河北町地域包括支援センター事業報告		25
別表1 心配ごと相談所事業報告		29
別表2 たすけあい資金の貸付事業報告		30
公益事業 (事業区分)		
1 福祉バス運営事業・福祉バス運行業務		31
2 河北町総合福祉センターの指定管理		31

# 令和元年度 社会福祉法人 河北町社会福祉協議会事業報告

## 1. 概要

本法人は昭和40年4月20日に設立され、今日まで幾多の課題に直面しながらも、先人のたゆまぬ努力により地域福祉の増進に取り組んできました。

少子高齢化や人口減少の急速な進展、家族形態の変容、雇用形態の多様化、近隣関係の希薄化などを背景に、支援を必要とするひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障がい者、生活困窮者等が増加するとともに、社会的孤立に起因する虐待やひきこもり、生活困窮など様々な問題が生じており、福祉に対するニーズは多様化し増大しています。

さらに昨年末に中国湖北省武漢市を中心に発生した新型コロナウイルス感染症は、短期間で世界中に広がり、日本国内でも、今年1月15日に国内最初の症例が報告されて以降、全国に感染が急速にまん延し、密閉、密集、密接の3つの「密」を避けるため、イベントや集会の中止、学校の臨時休校や外出の自粛など、私たちの生活にも甚大な影響が生じています。当協議会においても、総合福祉センター等の利用制限による歌声喫茶、絵手紙教室、生きがい活動支援通所事業、手話奉仕員養成講座の中止、結婚相談や総合相談の中止、ボランティア講座や福祉推進員研修会の開催見送りなどを決定しました。

また、休業や失業等によって収入が減少し、生活資金を必要する町民に対して、山形県社会福祉協議会を実施主体とする生活福祉資金貸付制度の特例貸付を開始しました。

このような異常な状況の中で年度末を迎えることになりましたが、平成から令和に移った初年度は、第4期河北町地域福祉活動計画の2年目として、住民主体の地域福祉活動と地域の福祉力を育み、高めていくための基盤づくりと関係機関・団体等との協働活動に継続して取り組んでまいりました。

高齢化が進む中、介護サービスを安定的に提供していくためには、介護人材の確保は最も重要な課題です。働き方改革が推進される中、人材確保に向け、介護職員処遇改善加算Ⅰを取得し介護職員の処遇改善を図るとともに、幅広く人

材を求め、新たに2人の登録ヘルパーを雇用しました。

社会福祉法の規定に基づき、山形県知事から承認を受けた社会福祉充実計画に従い、5年計画の3年目として、介護予防拠点すこやか広場のエアコン入替工事と会議室等の改修工事に取り組み、職場の環境改善を図りました。

全国的に台風、洪水、地震などの自然災害が相次ぐ中、万一の災害での町民生活を支える備えのため、区長会・婦人会・商工会・民生委員児童委員協議会・山形県社会福祉協議会・河北町役場の協力を得て、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルを含む災害時対応マニュアルを策定しました。

11年目を迎えた福祉推進員制度は、誰もが安全に安心して地域で住みつづけ、お互いに支え合う地域づくりを進めていくうえでその役割がますます重要になるため、町の助成を受けて活動費の支給を行い普及充実に努めました。

婚活支援事業では、登録者の意向も再確認しながら、日曜日にも結婚相談日を開催するなど事業の見直しを図り、6名の相談員と婚活支援コーディネーター職員が結婚を望む独身男女の出会いの場を提供する活動に取り組み、1組の結婚が成立しました。

地域福祉の推進に向けて、さらにボランティア活動の輪が広がる取組が必要です。ボランティア講演会では県家庭教育アドバイザーの金澤和子氏を招き、より良い地域づくりについて学ぶとともに、各種団体の協力を得て、手話の唄、幼稚園児のメッセージカード贈呈、ボランティア団体の発表展示、日赤奉仕団による炊き出し訓練、児童生徒のボランティア作文コンクール表彰、社会福祉功労者の表彰を実施するなどボランティアフェスティバルを開催し、赤い羽根共同募金のキャラクター「愛ちゃん」も温かい協力を呼ぶかけるなどボランティアに対する機運の醸成を図りました。

年度末に計画した諸事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止せざるを得ませんでした。第4期河北町地域福祉活動計画の基本理念「おたがいさまの心 住みつづけたいたい町づくり」の実現を目指し、各種補助事業や地域包括支援センターの運営、緊急通報体制整備、介護予防実践事業及び福祉バス運行業務などの町受託事業を効率的に展開し、町民の皆様や各団体の参画を得ながら協働により地域福祉活動の推進に取り組んでまいりました。

以下、事業の実施状況について、事業推進項目区分毎に報告します。

## 2. 事業推進項目

### I. 社会福祉事業(事業区分)

#### ① 法人・地域福祉事業(拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 法人運営	1) 法人運営 2) 理事会、評議員会の開催 ○理事会の開催 第1回理事会 5月28日 議第1号 平成30年度事業報告の承認について 議第2号 平成30年度収支決算の承認について 監査報告 議第3号 令和元年度第1回収支補正予算について 議第4号 評議員の選任候補者の推薦について 議第5号 令和元年度第1回評議員会の開催について 議第6号 次期理事候補者の推薦について 議第7号 次期監事候補者の推薦について 第2回理事会 6月14日 議第8号 会長、副会長及び常務理事の選定について 議第9号 河北町総合福祉センター介護予防拠点すこやか広場 エアコン入替工事請負契約の締結について	22,706,888

第3回理事会 9月20日

議第10号 令和元年度第2回収支補正予算について

議第11号 福祉功労者の表彰について

議第12号 令和元年度第2回評議員会の開催について

第4回理事会 3月19日

議第13号 令和元年度第3回収支補正予算について

議第14号 嘱託職員等就業規則の一部改正について

議第15号 令和2年度会費の拠出額について

議第16号 令和2年度事業計画について

議第17号 令和2年度収支予算について

議第18号 評議員の選任候補者の推薦について

議第19号 令和元年度第3回評議員会の開催について

○評議員会の開催

第1回評議員会 6月12日

議第1号 平成30年度事業報告の承認について

議第2号 平成30年度収支決算の承認について

監査報告

議第3号 令和元年度第1回収支補正予算の承認について

議第4号 理事の選任について

議第5号 監事の選任について

<p>第2回評議員会 9月30日</p> <p>議第6号 令和元年度第2回収支補正予算について</p> <p>第3回評議員会 3月27日</p> <p>議第7号 令和元年度第3回収支補正予算について</p> <p>議第8号 令和2年度会費の拠出額について</p> <p>議第9号 令和2年度事業計画について</p> <p>議第10号 令和2年度収支予算について</p> <p>○三役会議 毎月1回</p> <p>○監事会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・決算監査 5月22日</li> <li>・中間監査 11月28日</li> </ul> <p>3) 本会活動の広報、啓発のため「社協だより」やパンフレット等の発行</p> <p>イ. 「社協だより」 3回(7、12、3月) 6,200部発行</p> <p>ロ. イベントにおける広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第13回未来を築く愛の募金inかほく 8月25日(日) どんがホール</li> <li>・河北町健康フェスティバル 9月28日(土) サハトベに花</li> </ul> <p>4) 財源基盤の確立のため、会員の確保、拡大</p> <p>一般会費 5,050件 6,060,000円</p> <p>賛助会費 10件 25,000円</p>	<p>( 会費収入 6,085,000 )</p>
---	-------------------------------



○寄付金等の受領

河北ろうあ部会 のぼり旗、腕章、ヘッドライト他

5) 県、町、県社協など関係機関との連絡調整

6) 職員研修の実施

7) スノーバスターズ事業

一人暮らし高齢者等の通路の除雪支援を小型除雪機により行うボランティア組織（スノーバスターズ隊）の事業

1月5日(土)に発隊式（操作訓練）を行い、36人で編成、出動はなし。

8) 結婚相談所の開設

結婚相談員により、毎週の結婚相談所の開設のほか、研修会及びむらやま婚活ネットワーク「仲人ネット」へ参加するなど、少子化対策を関係者と連携して進めた。

開設日…… 第1、第2、第3火曜日は、「どんがホール」で

18:30～20:30 夜間開催。（3月は中止）

偶数月の第4日曜日は、完全予約制「総合福祉センター」で

13:30～16:00 開催。

・毎月第4火曜日は、全体会として情報交換を行った。

・研 修 11月5日(火) 婚活支援ネットワーク研修会（村山保健所）

・事 業

7) 結婚相談所（R2.3.31現在）

・登録者数 28人（内、河北町民 9人）

○男 19人（内、河北町民 5人）

○女 9人（内、河北町民 4人）

- ・相談件数 54件
- ・紹介件数 67件
- ・お見合い件数 21件
- ・現在交際中 5件
- ・結婚成立数 1件

イ) むらやま婚活ネットワーク「仲人ネット」

毎月1回開催される情報交換会へ参加し、近隣市町の仲人と情報交換を図った。

ウ) むらやま広域婚活事業実行委員会

村山地域の若者の交流を促進するため、管内の市町や民間団体、NPO等と連携し広域で村山地域の独身男女の出会いの場を創出する事業を行った。  
(実行委員会へ加盟)

9) 福祉功労者の表彰

第11回ボランティアフェスティバルの際に表彰を行った。

10月19日(土) 河北町総合福祉センター 2階

- ・民生委員児童委員功労者 該当者なし
- ・家族等を長年にわたり介護された方 3人
- ・一般社会福祉功労者 該当者なし
- ・社会福祉事業関係功労者 1人
- 計 4人

10) 各地区やすらぎ推進会議助成

やすらぎ警報器の設置者と警報の受信者協力者の連携推進を図るため、各地区の推進会議に助成支援を行った。

- ・ 2月26日(水) 北谷地地区 交流会開催
- ・ 3月 5日(木) 西里地区 交流会中止(物品配布)
- ・ 3月 6日(金) 溝延地区 交流会中止(物品配布)
- ・ 谷地地区は、物品配布による訪問活動を行った。

11) 長寿(白寿)絵手紙の配布 長寿の方に絵手紙を配布した。

12) 各種団体助成

各団体の地域福祉事業の推進のため助成支援を行った。

《助成団体》

- ・ 民生委員児童委員協議会
- ・ 老人クラブ連合会
- ・ 身体障害者福祉協会
- ・ 心身障害児者協会
- ・ 遺族連合会
- ・ 手をつなぐ育成会

13) ボランティア連絡協議会

ボランティア連絡協議会の事務局として、加盟団体の支援を行うとともに、ボランティアの日の事業やボランティアフェスティバルに参加するなど各団体の連携を図った。

《加盟団体数》 20団体

《ボランティアの日》……河北中央公園での清掃ボランティア

- ・ 9月8日(日) 午前6時～午前7時
- ・ 参加者数 332人

#### 14) 火災予防の指導

「福祉だより」に住宅火災を予防するためのポイントや、住宅火災の原因について掲載し、火の取り扱いへの注意喚起を行った。

#### 15) 友愛訪問事業

要介護4及び5の要介護認定を受けている方等（H31年3月友愛訪問対象者を含む）に、月1回の訪問活動を民生委員を通じて行い、安否確認や家族の激励を行った。その折、ゴミ袋などの生活用品を届け支援した。

延べ訪問者数 942人（月平均79人）

#### 16) 福祉推進員の設置

各区に福祉推進員の設置を目指し、第6期の福祉推進員を委嘱した（任期：平成31.4.1～令和3.3.31）。福祉推進員の資質向上のため、調査研究や情報提供、研修を進めた。また、町の助成を受けて、活動費を支給した。

・委嘱状交付式 6月8日（土）福祉推進員への委嘱状交付

設置区数 60区 福祉推進員数 91人

・研修会

第1回研修会 6月8日（土）

・地域の支え合いについて

（山形県社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉主査 横尾 晃 氏）

・制度概要と対象者について（事務局説明）

第2回研修会 3月11日（水）

・研修（民生委員児童委員との情報交換会）・講演会（中止）

講演 「地域のつながり、支え合い」

講師 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター  
(仙台市) 職員

17) 社協会長杯ゲートボール大会の開催

- ・ 10月17日(木) ひなの湯東公園
- ・ 参加 6チーム

18) 社協会長杯グラウンドゴルフ大会の開催

- ・ 9月27日(金) 河北べにばなグラウンドゴルフ場
- ・ 参加者 68人

19) ボランティア作文表彰

第11回ボランティアフェスティバルの際に表彰を行った。

- ・ 小学生部門 優秀賞 1人、優良賞 2人、佳作 5人
- ・ 中学生部門 優秀賞 1人、優良賞 3人、佳作 4人
- ・ 高校生部門 優秀賞 1人、優良賞 1人、佳作 3人

20) 歌声喫茶「すこやか広場」の開催

講師：永井勉氏 毎月第4水曜日開催 年間11回(3月は中止)

受講生 45人

講師：なし(社協職員) 毎月第2火曜日開催 年間11回(3月は中止)

受講生 45人

21) 絵手紙教室

講師：石川吉晴氏 年間各11回(3月は中止)

	<p>経験者コース 毎月第2木曜日午前開催 受講生 28人          初心者コース 毎月第2木曜日午後開催 受講生 18人</p> <p>22) 歌謡教室「すこやか広場」への支援(H26.4.1より自主教室として支援)          講師：堀米節子氏 4月4日開講、毎月第1・3木曜日開催          年間22回開催(3月は中止)、受講生44人</p> <p>23) 災害時対応マニュアル(職員の初動の在り方、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル)の策定</p> <p>24) 社会福祉充実計画の実施          ・ 職員の処遇改善(人員の増員) 嘱託職員1名の継続雇用          ・ 職員の環境改善(会議室等の改修) すこやか広場エアコン入替工事(冷暖房機の更新) 会議室等改修工事(会議室内吸音壁工事、事務室・すこやか広場床ワックス掛け)</p> <p>25) 公用車の購入(更新)          共同募金創設70周年記念事業として、県共同募金会から100万円の助成          軽ワゴン車1台</p>	
<p>2. 共同募金配分金事業</p>	<p>1) 一般募金配分金事業          (1) 一人暮らし高齢者交流会事業          一人暮らし在宅高齢者を対象に、心身のリフレッシュや交流を図るため交流会を実施した。          ・ 第1回交流会 7月30日(火) 参加者94人          あつみ温泉 たちばなや</p>	<p>1,954,892</p>

・第2回交流会 10月31日(木) 参加者84人

置賜方面(川西ダリヤ園、高畠ワイナリー見学)

(2)子どもと高齢者のふれあい事業

高齢者から子どもへ伝承する「しめ飾り、ミニ門松、団子木作り」等を老人クラブなどの協力を得て開催した。

(3)児童遊園遊具の整備補助……押切地区

(4)児童生徒ボランティアの育成

小・中学校・高等学校のボランティア活動支援のため助成を行った。

(5)第11回ボランティアフェスティバルの開催

ボランティアの機運醸成や交流を図るため、ボランティア連絡協議会や関係団体などの協力を得て、総合福祉センターを会場に開催した。

・10月19日(土) 河北町総合福祉センター

・内容

◇ボランティア団体の活動発表

・NPO法人河北まちづくりネットワークひまわり

◇協賛団体の展示や発表

・手話奉仕員養成講座生……手話歌の発表

・ひかり幼稚園……お遊戯、友愛訪問用メツメッセージカード贈呈

・ひだまりの家かほく……とん汁

・ボランティアグループのぞみの会……こんにゃく

◇ボランティアセンターの研修

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無洗米による炊き出し訓練……指導：河北町赤十字奉仕団</li> <li>・ボランティア講演会 演題：「地域を支える力」 講師：山形県家庭教育アドバイザー 山形県社会教育連絡協議会 顧問 金澤 和子 氏</li> </ul> <p>(6)身障者交流会の開催</p> <p>身障者の心身のリフレッシュや交流を図るため平成23年度から交流会を実施。3月30日(月)、森谷町長の講話を聴講し、スポーツ交流会(輪投げ)を予定していたが、中止となった。</p> <p>(7)災害ボランティア支援事業</p> <p>災害ボランティアに関わる施策を推進するため、ビブスの備え付けを図った。</p> <p>2) 歳末たすけあい配分金事業</p> <p>河北町婦人会の「愛の募金」の配分金や仏教会、医師会やNPO法人 元気netかほく主催イベント等の募金等の善意を、配分委員会を開催し、たすけあい資金を贈った。</p>	779,281
--	---	---------



<p>3. 生活福祉資金 貸付事業</p>	<p>低所得者等の経済的自立と安定した生活を支援するため、町、民生委員児童委員と連携し、山形県社会福祉協議会が貸し付ける生活福祉資金の貸付相談、償還指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付 緊急小口資金 2件 198,000円</li> <li>教育支援資金 1件 1,838,000円</li> </ul>	<p>246,192</p>
<p>4. 心配ごと相談 事業</p>	<p>心配ごと相談所の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心配ごと相談所……………毎週水曜日、心配ごと相談員による相談。 (3月は中止)</li> <li>・総合相談所……………毎月第4水曜日、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、 人権擁護委員、行政相談員などの専門家による相談。 (3月は中止)</li> <li>・相談概要は、別表1のとおり</li> </ul>	<p>797,000</p>
<p>5. 善意銀行</p>	<p>町民の善意による金品の預託を受け、地域福祉の推進を図るため、適切な活用を図った。</p> <p>行路貸支給等 利用者 なし</p>	
<p>6. 福祉サービス 利用援助事業</p>	<p>福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）</p> <p>山形県社会福祉協議会の委託を受けて、生活に不安のある高齢者や障がい者の方に、地域で安心して暮らせるように、福祉サービスの利用契約手続きや日常的な金銭管理援助を実施した。</p> <p>利用者 22人 訪問回数 361回</p> <p>【嘱託職員1名配置】【生活支援員3名】</p>	<p>2,862,372</p>

7. たすけあい 資金貸付事業	たすけあい資金の貸付相談支援 低所得者等の経済的自立と安定した生活を推進するため、町、民生委員児童委員と連携し、福祉資金の貸付、償還指導を行った。 ・内容については、別表2のとおり	
(以降、町からの受託事業) 8. 河北町戦没者追悼式・平和祈念式業務	先の大戦による戦没者等の追悼と平和を祈念する式典を河北町仏教会の協力を得て、仏式で催行した。 ・日 時 5月30日(木) ・会 場 どんがホール ・参加者 約100人	250,000
9. 福祉のまち育成事業	ボランティア活動を推進するため、ボランティア団体の育成支援やボランティア養成講座の開催、ボランティア体験活動などを実施した。 ○ボランティア団体の助成 ・河北町心身障害児者協会      ・のぞみの会      ・いろえんぴつ ・ピエロ（高校生ボランティア）      ・手話クラブ ○ボランティア講座の開催 ◆10月19日(土) 河北町総合福祉センター ・参加者 62人	782,918

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容 演題：「地域を支える力」 講師：山形県家庭教育アドバイザー 山形県社会教育連絡協議会 顧問 金澤 和子 氏</li> <li>◆ 3月14日(土) 河北町総合福祉センター (中止)</li> <li>・内容 災害ボランティアについて(講義・演習・グループワーク) 講師：ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原 公彦 氏</li> <li>○ボランティア体験活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャリティ・クリスマス 12月14日(土) 来場者数約110人</li> <li>・チャリティクリスマスライブ at どんがホール 12月8日(日) 来場者数約70人</li> </ul> </li> </ul>	
<p>10. 緊急通報体制 等整備事業 (やすらぎ警報器)</p>	<p>一人暮らし住宅高齢者等へ緊急通報装置の取り付け整備を行った。 これまで、3人の協力員の確保が困難なことや協力員に負担が掛かるなどの課題があったので、24年度から緊急時の通報先を「警備保障会社」に委託する方式に変更し増設を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規貸付 22台</li> <li>・返却 26台</li> <li>・年度末設置数 133台</li> </ul>	<p>3,080,616</p>

<p>11. 河北町高齢者寝具乾燥消毒サービス事業業務</p>	<p>一人暮らし高齢者、介護を要する寝たきりの方の寝具類のクリーニング代の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数 157人      ・枚数 298枚</li> <li>・内訳 布団 55枚、羽毛羊毛布団 16枚、こたつ布団 80枚、毛布 147枚</li> </ul>	<p>494,869</p>												
<p>12. 河北町生きがい活動支援通所事業</p>	<p>要介護認定外の方や65歳以上で家に引きこもりがちな高齢者を対象に、週3回(月、水、金)生きがい活動や温泉入浴を行った。</p> <p>○内容</p> <table border="1" data-bbox="517 596 1720 775"> <thead> <tr> <th>開設日</th> <th>月曜日</th> <th>水曜日</th> <th>金曜日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>44回</td> <td>45回</td> <td>45回</td> </tr> <tr> <td>延人数</td> <td>697人</td> <td>483人</td> <td>555人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">【臨時職員3名配置】</p>	開設日	月曜日	水曜日	金曜日	回数	44回	45回	45回	延人数	697人	483人	555人	<p>5,125,081</p>
開設日	月曜日	水曜日	金曜日											
回数	44回	45回	45回											
延人数	697人	483人	555人											
<p>13. 河北町家族介護者交流事業</p>	<p>在宅で寝たきり等の高齢者の介護を行っている家族介護者に対し、介護相談や疲労回復を目的に家族交流会を実施した。</p> <p>○宿泊コース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月10日(木)～11日(金) 1泊2日 参加者4人</li> <li>・会場 福島・会津芦ノ牧温泉、大川荘</li> <li>・内容 福島県 野口英世記念館、鶴ヶ城見学、大内宿散策</li> </ul> <p>○日帰りコース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月15日(金) 参加者 7人</li> <li>・会場 天童温泉「滝の湯ホテル」</li> <li>・内容 入浴とマッサージサービス</li> </ul>	<p>234,967</p>												

<p>14. 河北町意思疎通 支援事業業務</p>	<p>視覚及び音声又は言語機能障がい者の社会参加促進のため、手話通訳者、手話奉仕員及び要約筆記奉仕員の派遣、並びに手話奉仕員等の養成講座を実施した。</p> <p>○手話通訳者・手話奉仕員の派遣 101回 要約筆記者・要約筆記奉仕員の派遣 1回</p> <p>○手話奉仕員の養成講座</p> <p>・期間 5月～3月 入門編・基礎編 41回 受講生 11人</p> <p>・講師 河北ろうあ部会（佐藤光一氏、角川悟氏 奥山健一氏）</p> <p style="text-align: right;">【嘱託職員1名配置】</p>	<p>3,401,255</p>
<p>15. 介護予防実践 事業業務</p>	<p>「すこやか広場」を活用して、講師に鹿俣由美氏（健康運動指導士）を迎え介護予防の講座を毎週火曜日に開催した。</p> <p>○前期</p> <p>べにばなコース 4月2日～9月17日 参加者 40人 さくらコース 4月9日～9月24日 参加者 40人</p> <p>○後期</p> <p>べにばなコース 10月1日～2月18日 参加者 39人 さくらコース 10月8日～2月25日 参加者 41人</p> <p>(べにばなコース65歳～80歳未満の方、さくらコース80歳以上の方)</p>	<p>1,242,741</p>

② 介護事業（拠点区分）

1. 指定居宅介護支援事業	<p>介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険のサービスを利用する方の相談に応じ、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、事業所や施設等との連絡・調整を行う事業</p>	19,051,414												
	<p>○居宅サービス計画作成数 110人／月平均          ○介護認定調査受託数 6人／月平均          ○介護予防サービス計画作成受託              ・介護予防サービス計画作成数 12人／月平均              ・介護予防ケアマネジメント作成数 10人／月平均</p>													
	<p>利用実績</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>居宅サービス計画作成数</th> <th>介護認定調査受託数</th> <th>介護予防サービス計画作成数</th> <th>介護予防ケアマネジメント作成数</th> <th>利用者数計</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,327人</td> <td>73人</td> <td>149人</td> <td>124人</td> <td>1,673人</td> <td>0.99</td> </tr> </tbody> </table>	居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	利用者数計	対前年度比	1,327人	73人	149人	124人	1,673人	0.99	
居宅サービス計画作成数	介護認定調査受託数	介護予防サービス計画作成数	介護予防ケアマネジメント作成数	利用者数計	対前年度比									
1,327人	73人	149人	124人	1,673人	0.99									
	<p>【職員2名、嘱託職員2名配置】</p>													

<p>2. 指定訪問介護事業</p>	<p>1) 訪問介護事業  訪問介護員が、要介護又は要支援状態にある方に対し、心身の特性に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、在宅での介護や援助を行う事業  ○サービス対象者数 60人/月平均</p> <p>2) 介護予防・日常生活支援総合事業  ○サービス対象者数 14人/月平均</p> <p>3) すこやか支援事業  介護保険対象外の実費サービス  ○サービス対象者数 10人/月平均</p> <p>4) 介護職員処遇改善加算  介護職員の処遇改善に引き続き務めた。また平成31年4月から介護報酬の13.7%が加算された。  なお、各事業所とも町民から広く支持信頼を受けるよう  ・各種研修会などへの積極的な参加  ・より質の高いサービスの提供  ・対象者からの要望等に対する適切な対応  ・各種イベントなどの会場における事業所の広報、PR活動の実施を心掛け、介護保険サービス事業の展開を行った。</p>	<p>37,509,006  (予防訪問も含む)  (介護報酬  44,009,820)</p>
--------------------	---	--

	<p>◎利用実績</p> <table border="1" data-bbox="555 288 1659 467"> <thead> <tr> <th data-bbox="555 288 792 405">訪問介護 利用者数</th> <th data-bbox="792 288 1030 405">介護予防・日常生 活支援総合事業</th> <th data-bbox="1030 288 1267 405">すこやか支援 事業</th> <th data-bbox="1267 288 1473 405">計</th> <th data-bbox="1473 288 1659 405">対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="555 405 792 467">721人</td> <td data-bbox="792 405 1030 467">172人</td> <td data-bbox="1030 405 1267 467">124人</td> <td data-bbox="1267 405 1473 467">1,017人</td> <td data-bbox="1473 405 1659 467">0.87</td> </tr> </tbody> </table>	訪問介護 利用者数	介護予防・日常生 活支援総合事業	すこやか支援 事業	計	対前年度比	721人	172人	124人	1,017人	0.87	
訪問介護 利用者数	介護予防・日常生 活支援総合事業	すこやか支援 事業	計	対前年度比								
721人	172人	124人	1,017人	0.87								
<p>3. 指定居宅 介護事業</p>	<p>1) 指定居宅介護事業（障がい福祉サービス事業） 訪問介護員が、身体障がい又は知的障がい、精神障がいを持つ方に対し心身の特性に応じ自立した日常生活ができるよう、在宅での介護や援助を行う事業 ○サービス対象者数 12人/月平均</p> <p>2) 福祉・介護職員処遇改善加算(障がい福祉サービス) 平成31年4月～9月まで居宅介護報酬の30.3%、10月より30.2%が加算されている。 なお、各事業所とも町民から広く支持信頼を受けるよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修会等への積極的な参加</li> <li>・より質の高いサービスの提供</li> <li>・対象者からの要望等に対する適切な対応</li> <li>・各種イベントなどの会場における事業所の広報、PR活動の実施を心掛け、障がい福祉サービス事業の展開を行った。</li> </ul> <p>◎障がい福祉サービス事業 利用実績 138人</p>	<p>3,845,334</p>										



	<p>◎総サービス提供時間 (訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業、障がい福祉サービス事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総サービス提供時間</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,716.4</td> <td>0.83</td> </tr> </tbody> </table> <p>【職員2名、嘱託職員2名、パート登録職員18名配置】</p>	総サービス提供時間	対前年度比	11,716.4	0.83	
総サービス提供時間	対前年度比					
11,716.4	0.83					

**その他の事業**

1. 日本赤十字社河北町分区	<p>① 日本赤十字社河北町分区 日本赤十字社河北町分区の事務局として、赤十字活動を推進した。</p> <p>② 赤十字奉仕団(河北町婦人会)を中心とした会費の収納 5,057件 3,549,000円</p> <p>③ 各種講習会の開催(救急救命法、家庭看護法、水上安全法)</p> <p>④ 町や県の総合防災訓練への参加</p> <p>⑤ 災害見舞品の配布</p> <p>⑥ 災害義援金の募集</p>	
2. 山形県共同募金会河北町共同募金委員会	<p>山形県共同募金会河北町共同募金委員会の事務局として、赤い羽根共同募金運動を実施した。</p>	

## II. 公益事業（事業区分）

### ③ 地域福祉事業（拠点区分）

項目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 社会福祉協議会福祉バス運営事業	<p>社会福祉協議会の福祉バス1台の運行を町の補助を受け行った。 詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;">【嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）2名配置】</p>	3,000,000
2. 河北町福祉バス運行業務	<p>町の福祉バス1台の受託運行を行った。 詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;">【嘱託職員（運転手）1名、パート職員（運転手）2名配置】</p>	3,974,178
3. 河北町総合福祉センター管理	<p>町の指定を受けて、総合福祉センターの指定管理業務を行った。 介護予防拠点「すこやか広場」の活用のため広報を行い、広く一般利用を図った。 なお、24年度から福祉センターの清掃業務の一部をNPO法人ひだまりの家かほくに委託している。(週2回、半日)</p> <p style="text-align: right;">詳細は別紙のとおり 【嘱託職員1名配置】</p>	6,875,501
4. 婚活支援事業	<p>「婚活支援コーディネーター」を設置し、町や関係機関との連絡調整及び協力をしながら、結婚の推進に関し助言を行い、情報の収集及び提供を行った。 結婚相談所の運営に協力し、偶数月の第4日曜日に完全予約制で行われる相談日を設け、結婚相談員と連携を図った。</p> <p>○偶数月第4日曜日の利用 6回の内、2回予約有り。(来所者数 5人)      【非常勤職員 1名配置】</p>	940,000

④ 地域包括支援(拠点区分)

項 目 (サービス区分)	内 容	支出決算額 単位：円
1. 河北町地域包括支援センター業務	<p>町の委託を受けて、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師の3職種の職員を配置し、地域包括支援センターの管理業務を行った。</p> <p>地域包括支援センターは、地域住民(高齢者)の保険・福祉・医療の向上のため、総合相談、虐待防止、介護予防マネジメント、認知症高齢者支援などを総合的に行った。</p> <p>○見守り対象一人暮らし高齢者数            628人(平成31年4月1日現在)</p> <p>○介護予防サービス計画策定件数            201人/月平均</p> <p>詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;"><b>【職員3名・嘱託職員2名配置】</b></p>	32,119,964

令和元年度 河北町地域包括支援センター事業報告

1 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント

① 指定介護予防事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
予防件数	103	109	106	106	112	115	113	117	109	109	110	107	1,316

② 第1号介護予防支援事業

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	合計
ケアマネ A	86	83	88	81	84	85	88	84	88	94	92	98	1,051
ケアマネ B	3	5	5	4	4	3	5	3	3	5	5	5	50

介護予防ケアプラン評価

評価件数	427
プラン変更	383
・予防給付に変更	215
・新しい総合事業(介護予防・生活支援サービス事業)に変更	168
終了	44
・悪化	26
・改善	8
・死亡	5
・その他	5

介護予防サービス計画策定件数

居宅介護支援事業所	予防プラン	ケアマネA	ケアマネB
河北町社会福祉協議会 指定居宅介護支援事業所	146	116	0
指定居宅介護支援事業所 はつらつ	106	61	0
指定居宅介護支援事業所 ひいな	77	33	0
指定居宅介護支援事業所 ケアサポート紅寿	159	8	0
青空指定居宅介護支援事業所	16	18	0
生陽かいごプラン	9	0	0
居宅介護支援事業所えがお	15	32	0
河北町地域包括支援センター	788	783	50
計	1,316	1,051	50

(2) 総合相談・権利擁護業務

相談件数 (訪問、電話、来所)

月	総合相談	権利擁護	高齢者虐待
4	110	8	1
5	171	4	3
6	171	4	4
7	142	4	1
8	155	6	1
9	159	9	0
10	118	12	6
11	131	8	0
12	109	1	1
1	112	1	4
2	81	1	8
3	118	5	45
計	1,577	63	74
合計	1,714		

相 談 内 容	件 数
総合相談	1,577
権利擁護(成年後見制度等)に関すること	63(5)
高齢者虐待に関すること	74(8)
計	1,714

( )は実人数

一人暮らし高齢者訪問調査数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	10	18	41	27	18	43	44	39	30	24	35	35	364

実人数307人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

事 業 内 容	回 数
地域ケア会議	12
困難事例ケース検討会議	16
包括支援センター業務打合せ	12
ケアマネジャー研修会	2
1回目参加者 22名 ( 7/9 )	
2回目参加者 29名 ( 10/8 )	
3回目参加者 コロナ拡大防止の為、中止	

別表 1

## 令和元年度 心配ごと相談所事業報告

単位：件

番号	相談事項	受付 件数	処 理 状 況				
			解決	再来	民生委員	他機関	その他 (助言・指導)
1	生 計	5				3	4
2	年 金	1					1
3	職業 生業	13		11		2	11
4	住 宅	1					1
5	家 族	13				3	12
6	結 婚	0					
7	離 婚	8				1	8
8	健康・保険・衛生	0					
9	医 療	0					
10	人権・法律	7				1	6
11	財 産	16					16
12	事 故	2					2
13	児童福祉・母子保健	0					
14	教育・青少年	1				1	
15	心身障がい児・者福祉	0					
16	母子・父子福祉	0					
17	老人福祉	3				1	2
18	苦 情	0					
19	登 記	9					9
20	行 政	0					
21	その他	6				1	5
合 計		85	0	11	0	13	77

※再来と処理状況とで重なっている。



## 別表 2

## たすけあい資金の貸付事業報告(平成22年度以降)

単位: 件 円

年度	生活資金		未償還金	
	貸付件数	貸付金額	未償還件数	未償還金額
平成22	2	39,000	0	0
23	4	333,980	1	55,000
24	2	33,000	0	0
25	0	0	0	0
26	0	0	0	0
27	0	0	0	0
28	0	0	0	0
29	1	100,000	0	0
30	0	0	0	0
令和元	2	56,000	1	54,000
合計	11	561,980	2	109,000

## 《公益事業》(事業区分)

### 1 社会福祉協議会福祉バス運営事業・河北町福祉バス運行業務

町から補助及び委託を受けて、福祉団体やいきいきサロン等の会議、研修視察等に係る交通手段の利便性と地域間交流の円滑化を図っている。

項 目	利用 件数	利用者数	走行距離	延走行距 離	燃料 消費量	自動車購入 年 月	備考
	(件)	(人)	(km)	(km)	(ℓ)		
1号車	159	2,609	9,679	84,979	2,575	H25. 3	
2号車	173	2,861	22,249	345,915	3,705	H12.3	
合計	332	5,470	31,928	430,894	6,280		

### 2 河北町総合福祉センターの指定管理

平成21年4月1日から、指定管理者として総合福祉センターの管理運営を行っている。

項 目	
利用件数	229件
利用人数	4,929人
電気使用量	67,376kw
電気料金	2,313,420円
水道使用量	348m <sup>3</sup>
上下水道料金	251,081円